

## 議 事 録

会 議 の 名 称	第1回小美玉市小学校（小川小学校・橘小学校）統合準備委員会																																								
開 催 日 時	平成27年8月21日（金） 19時00分～																																								
開 催 場 所	小川文化センター アピオス 会議室2																																								
出 席 者	<p>【出席委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>高野 雄司</td> <td>千葉 栄子</td> <td>代々木 孝</td> <td>藤崎 剛</td> </tr> <tr> <td>新谷 大輔</td> <td>竹内 文枝</td> <td>石田 進</td> <td>稲田 雅志</td> </tr> <tr> <td>柏 敬祐</td> <td>久保田 輝男</td> <td>長谷川美智子</td> <td>檜山 章一</td> </tr> <tr> <td>小島 健一</td> <td>平本 敏彦</td> <td>長島 功</td> <td>近藤 貞夫</td> </tr> <tr> <td>中村 強</td> <td>笹目 雄一</td> <td>萩原 茂</td> <td>藤井 敏生</td> </tr> <tr> <td>長島 主</td> <td>山中 光枝</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【欠席委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>会田 正彦</td> <td>伊野 勝亮</td> <td>川名 美佐</td> <td>岡根 典子</td> </tr> <tr> <td>笹木 倫代</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事務局】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>加瀬 博正</td> <td>長谷川正典</td> <td>皆藤 正造</td> <td>鈴木 定男</td> </tr> <tr> <td>比気 龍司</td> <td>小林 利英</td> <td>田山 伸一</td> <td>田村 直弥</td> </tr> </table>	高野 雄司	千葉 栄子	代々木 孝	藤崎 剛	新谷 大輔	竹内 文枝	石田 進	稲田 雅志	柏 敬祐	久保田 輝男	長谷川美智子	檜山 章一	小島 健一	平本 敏彦	長島 功	近藤 貞夫	中村 強	笹目 雄一	萩原 茂	藤井 敏生	長島 主	山中 光枝			会田 正彦	伊野 勝亮	川名 美佐	岡根 典子	笹木 倫代				加瀬 博正	長谷川正典	皆藤 正造	鈴木 定男	比気 龍司	小林 利英	田山 伸一	田村 直弥
高野 雄司	千葉 栄子	代々木 孝	藤崎 剛																																						
新谷 大輔	竹内 文枝	石田 進	稲田 雅志																																						
柏 敬祐	久保田 輝男	長谷川美智子	檜山 章一																																						
小島 健一	平本 敏彦	長島 功	近藤 貞夫																																						
中村 強	笹目 雄一	萩原 茂	藤井 敏生																																						
長島 主	山中 光枝																																								
会田 正彦	伊野 勝亮	川名 美佐	岡根 典子																																						
笹木 倫代																																									
加瀬 博正	長谷川正典	皆藤 正造	鈴木 定男																																						
比気 龍司	小林 利英	田山 伸一	田村 直弥																																						
協 議 案 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合の概要について</li> <li>・統合準備委員会について</li> <li>・統合スケジュールの確認</li> </ul>																																								
会 議 資 料	別 紙 ( 会議次第、 他 )																																								
記 録 方 法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録																																								
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開    (傍聴者 3 人)																																								

### 【教育長あいさつ】

教育長 学校の統合、学校適正化に関する検討は、平成22年11月からスタートし、6年弱という年月をかけて、今日の会議になっております。小川小学校と橘小学校による統合新設校の建設場所は、小川南中学校の跡地を利用することで決まっております。どのような学校を作っていくと良いのか、設計の段階から皆さんのご意見等を十分に学校づくりに生かして、進めていきたいと思う。今後ともよろしくお願ひしたい。

### 【委嘱状交付】

委員を代表して代々木孝委員へ教育長より委嘱状を交付。

### 【統合準備委員会委員の自己紹介】

### 【事務局職員紹介】

### 【統合準備委員会委員長及び副委員長選出】

委員より事務局一任との意見。

事務局が委員長に久保田輝男委員、副委員長に石田進委員を推薦。

事務局案を全会一致にて選出。

議事については、第1回委員会のため、事務局が進行。

### 【協 議】

#### (1) 統合の概要について

資料1に基づき、事務局より説明

事務局 まずは、資料1の1ページをご覧ください。

「小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画」は、児童生徒数の減少や学校施設の老朽化が進む中で、一定の学校規模を確保し、安全でより良い環境を整備していくために策定されたものとなっている。下欄にあるように、この実施計画は、平成22年度から平成26年度にかけて行われた「学校規模配置適正化検討委員会」からの答申や各小学校区で行われた「地域協議会」での協議結果を踏まえ、地区説明会やパブリックコメントを経て、平成27年2月に教育委員会で策定し、市議会に報告をされている。小川小学校、橘小学校の統合は、この実施計画に基づいて、進めていく。

続いて、4ページをご覧ください。

ページ中ほどにある(2)学校再編の基本事項は、(ア)にあるように、小川小学校と橘小学校をいずれも閉校し、それぞれの学校の歴史や伝統を尊重し、これを継承した新しい学校を開校する新設統合校とする。

続いて、8ページをご覧ください。

適正配置の具体的方針としては、小川小学校、橘小学校を統合する。統合小学校の位置は、現在の小川南中学校とする。学校施設については、校舎は新たに建設し、体育館とプールは、現在の小川南中学校の既存施設を改修して利用する。

続いて、10ページをご覧ください。

学校の整備計画は、平成28年度中に小川南中学校を現在の旧小川高校に移転し、現在の小川南中学校の校舎を解体後、平成29年度から統合小学校の建設に着手する。統合小学校の開校は、平成31年4月を目指していく。新校舎の概要は、校舎面積が約5,300㎡、概算建築費に1,378,000千円を見込んでいる。

## (2) 統合準備委員会について

### 資料2に基づき、事務局より説明

事務局 小川小学校・橘小学校統合準備委員会は、小美玉市小学校統合準備委員会設置要綱に基づき、設置されている。委員会は、30人以内の委員で組織する。委員の任期は、統合の日までとなっているが、教職員の人事異動やPTA等の役員交代の際において、所属団体の後任者に委嘱することとする。なお、委員は無報酬となっている。委員には、大変な負担をかけることとなり、申し訳ないが、何卒理解いただきたいと思う。

続いて、2ページをご覧ください。

第6条、第2項において、この会議は委員の過半数の出席がなければ開くことができないとなっている。本日の出席委員は、委員の過半数を超えているため、会議の成立をここで宣言する。

続いて、4ページをご覧ください。

上表は、統合準備委員会の組織図となっている。真ん中の統合準備委員会は、平成31年度の統合に向けて、協議・検討を行うための本部のような役割を担う。そして、専門的かつ詳細なことを検討する組織として、3つの専門部会がある。後ほど、議事(3)統合スケジュールの中でも説明するが、本年度は学校関係者で構成する「学校運営部会」を設置する。この専門部会での協議結果は、統合準備委員会に報告され、統合準備委員会全体会議で最終決

定を下すこととする。また、統合準備委員会の審議の状況は、毎月開催される市の定例教育委員会に報告する。なお、統合準備委員会の会議は、原則公開とする。会議での協議内容は、事務局で会議録を作成する。会議録は要点筆記とする。作成した会議録は、準備委員会委員長及び副委員長にて、内容確認を行い、市ホームページで公開する。また、準備委員会の進捗状況は、「準備委員会だより」を作成し、統合学区内の学校、幼稚園、保育所を通じて、保護者に配布する。また、区長回覧や市のホームページを活用して、市内に広く周知していくこととする。

### (3) 統合スケジュールの確認

#### 資料3に基づき、事務局より説明

事務局 資料3をご覧ください。

統合準備委員会全体での検討項目は、統合校整備、跡地利用となっている。しかし、学校跡地の利用については、この委員会で利用方法を決定するのではなく、「こういった利用方法があるのではないか」といった意見をいただく場になることを了承いただきたい。

続いて、年度毎の協議内容を説明させていただく。

平成27年度は、統合校整備として、新校舎の基本設計をメインに協議を行っていく。基本設計は、新校舎の位置や形、教室の配置について、委員の皆さんから意見をいただきながら、平面や立面等の基本設計図をつくり上げていくものとなる。次回の準備委員会からは、校舎、教室の配置案を基に、設計業者を交えて協議を進めていきたいと思っている。また、学校運営部会を設置し、学校間交流事業の検討を統合前の早い時期から行い、開校までに交流事業を実施しながら、児童同士の交流が深められるようにしていきたいと考えている。平成28年度は新校舎の実施設計を行い、平成29年から平成30年度は、新校舎の建設を行っていく。この間に統合に必要な各検討項目の協議・決定をしながら、平成31年4月の開校を迎えるスケジュールとなっている。

#### 【質 疑】

事務局 ただいまの説明について、意見や質問等を受けたいと思う。

委員 今年度は、部会に分かれて動き始めるスケジュールではないようだが、具体的な検討に入っていく時は、部会毎に開かれるということか。

事務局 今年度については、新校舎基本設計の会議がメインになってくる。部会は、平成27年度から統合への年度毎のスケジュールに沿って、随時設置し、協議を進めていきたいと考えている。

委員 本日の会議のスケジュールはどうなのか。意見をもらった後、先に進めるものはあるのか。

事務局 本日の議題は、これ以上ない。

委員 私も平成22年のスタート時にも関与させていただいている。大変歴史のある小学校の統合ということで、皆さん思いのものがあ、なかなか時間がかかったが、よくぞここまで来たなと思っている。今度は、統合校をつくるための、開校するための委員会ということで、大変前向きな形ができたということを楽しんでいる。そういった中で特に橘小学校は、百里基地の滑走路の真下に近いところで、いずれは統合しなくてはならないのではないかと、いうことを我々も感じていた。そして、大規模改造も行わずに、学校の教育場所としては、相応しくないところで勉強してもらったなというように感じている。この会議、スケジュールでは、平成31年度の開校となっている。それに則って、意見等を集約しながら、良い学校の整備をしてほしいと思っている。教育委員会としても、推進のための努力をしていただき、我々もまた支援する立場で良い学校をつくるための声を反映してもらい、良い学校の整備をしていくのが一番良いのではないかと、思っている。小美玉市の小川南中学区、玉里中学区、小川北中学区と3段階になっている。小川南中学区がスタートなので、皆さんの意見を集約し、予定通りに整備していただければありがたいと思う。そういったことを、まずはお願いという形でよろしくお願ひしたいと思う。

委員 今後の予定として視察等はあるのか。我々も新しい校舎を作るとしても、頭の中に何も無い。ある程度のもは、見る必要があるのではないかと、思っている。また、現在の2年生は、統合小学校に6年生として入ると、いう段階にきている。なので、ある程度早めに教育課程も統一していかないと、ならない。6年生になった際に、下級生で行ってきたことが違ってしまうと思う。それを委員会でやるべきか、学校同士でやるべきかを、考えている。そういったところは、少し早めに動き出したいと思っている。

事務局 現在、統合された後の学校の状況が何も分からないという状況下ではあるか、と思ひます。ただ、市内に新しく整備された学校もあるので、都合等が合う中で現地視察についても十分対応できるのではないかと、思っている。なので、整備スケジュール又統合スケジュールの中に、組み入れていければと、考えている。それについては、事務局で調整等させていただければ、と思ひます。

事務局 本日は、手元に資料1、2、3を用意させていただいた。持ち帰っていただひいた中、内容を良く読んでいただひいた中、不明な点や質問等があれば、事務局への電話等での問合せでも対応させていただくことは可能なので、そういった形で対応させていただければ、と思ひます。

【次回の日程について】

事務局 第2回の準備委員会は、新校舎の設計を委託しているコンサルタントに同席いただき、出席委員に新校舎の具体的な配置案、具体的な図面を何案か示したいと考えている。その中で、少しずつ次の進むべき方向性が見えてくるのではないかと考えている。第2回の開催内容は、そのように理解いただければと思う。また、なるべく多くの方に集まっていただき、図面の提示等をしたいと考えているので、日程に余裕を持って進めさせていただければと考えている。事務局の案としては、9月の下旬、28日(月)、29日(火)、30日(水)を考えている。その日程は避けていただきたいといったことがあれば伺いたいと思うが、そのあたりのスケジュールで進めさせていただいても宜しいか。

委員了承

事務局 次回日程については、通知で正式に委員へ伝えさせていただくので、調整でき次第、早急に対応させていただく。

【その他】

事務局 その他に何かあれば、発言をいただきたい。

委員 当日配付の資料で意見を求められてもスムーズにいかないのでは、事前送付が可能な資料であれば、事前送付して意見を求めるという形がスムーズだと思う。検討いただきたい。

事務局 次回の会議については、会議開催の通知と送付できる資料を合わせて送付し、次回の会議に臨みたいと考えているので、よろしく願いしたい。

19:34 閉会